

# 平成27年度事業報告書

公益財団法人 東京都慰霊協会

# 平成27年度事業報告書

## I. 概 要

### 1. 事業運営の概要

東京都慰霊協会は、昭和22(1947)年に財団法人として発足して以来、69年の時が経過した。この間、震災・戦災遭難者16万人余の御霊を慰霊するため、春秋に大法要を営むと共に、慰霊堂、復興記念館及び公園の適切な管理運営に努力してきた。

平成27年度は、本協会が公益財団法人として活動を開始して5年目であり、指定管理者としても5年契約の最終年度となる年である。また、「戦後70年」にも当たり、未曾有の戦災の記憶と教訓を風化させることのないよう後世に引き継ぐための取組み等、公益目的事業活動の真価を問われる年となった。

平成27年度事業は、このような状況の中、5月26日東京都慰霊堂に天皇皇后両陛下の行幸啓を賜わり、都と共に献花式典を滞りなく執り行った。また、戦後70年に関わる他団体との協働事業に重点的に取り組むと共に、遺族から寄稿された「戦後70年空襲体験とその後の人生の歩み」について、8月の特別展の開催及び寄稿文集の制作に力を注いだ。

これらの事業を通して戦災の惨禍と教訓を、関東大震災の教訓と共に次世代に引き継ぎ、これからの防災を考えるための情報発信に努めた。

このほかにも、さまざまな機会を捉えて、東京都慰霊協会の基本目標である「メモリアルパークとしての社会的価値の向上を図る」ために努力すると共に、基本的には「平成27年度事業計画」に基づき、公益目的事業としての指定管理事業、法要事業及び収益事業としての販売事業を確実に執行することとした。

公益目的事業の法要執行のうち、当協会にとって最大の行事である秋・春の大法要については、秋季においては高円宮妃殿下、春季には初めて眞子内親王殿下の御臨席を仰ぎ、厳粛な中にも盛大に挙行することができた。

平成26年度事業として実施した「東京大空襲70周年特別寄進」については、予想を上回るご寄進を頂き、平成27年度においても展示資料のデータベース化、戦後70年の各種事業、図書購入等に充当することが出来た。

指定管理事業については、公園施設の維持管理運営のうち、清掃・草刈・剪定等の日常管理を確実に遂行すると共に、各種点検・見回りを重点的に実施し、事故の事前防止に努めた。また、園路石貼舗装の実施や枯損枝の整理、排水設備の改修等利用者の安心安全に配慮した各種改修工事を実施した。

平和祈念碑受託事業については、「東京空襲犠牲者を追悼し平和を祈念する碑」の清掃、名簿受付業務を支障なく適切に行うことができた。特徴としては戦後70年ということで、戦災者名簿の閲覧に訪れる人が増加したことが挙げられる。

収益事業については、慰霊堂の耐震補強工事の影響を若干受けたが、3台の自動販売機により、確実に一定の売上げを確保している。

## 2. 予算執行の概要

一般正味財産の増減については、経常収益の部では、当期経常収益合計額が87,458,370円で、前年度より4,865,181円の減となった。受取寄附金振替分と朝日文化財団助成金の減少等によるものである。

賽銭、回向、寄進など受取寄附金は、受取寄附金振替額を除くと106万円ほど前年度より増加した。

経常費用の部では、当期経常費用合計額は、83,725,013円で、昨年より3,707,112円減少した。これは27年度、指定管理事業の各種改修及び文化財団助成金の支出が減少したことによるものである。その結果、当期経常増減額は3,733,357円となり、前年度より1,158,069円の減少となる。これにより一般正味財産期末残高は、86,279,494円となり、指定正味財産期末残高は1,694,780円であったので、平成27年度正味財産期末残高は、87,974,274円となった。

## II. 事業別執行内容

### 1. 公益目的事業

#### (1) 法要執行

##### 1) 東京都慰霊堂の管理運営

東京都より東京都慰霊堂の管理許可を受け、年間を通して開堂、清掃及び供花を行い、毎月2回慰霊供養のための読経を実施した。(但し、12月29日から翌年1月1日を除く)

また、遺族が供養するためのお塔婆を提供すると共に、参拝者のためにお線香、ろうそくを常備し、慰霊のところに報いるようサービスに努めた。

団体見学者については、案内ガイドを希望する団体に対して職員が公園の歴史や震災戦災の惨禍と教訓について説明を行っている。平成27年度の案内ガイド団体数は、前年に比べて約2倍近くに達した。(受付団体数241団体うち案内団体156団体)

##### 2) 慰霊大法要の執行及び慰霊行事の開催

###### ① 春秋慰霊大法要

東京都のほか皇族、関係公共団体、遺族代表、協賛団体等の参列及びボーイスカウト東京連盟墨田地区、裏千家淡交会、亀沢一丁目老人クラブ、亀一喜友会、立正佼成会墨田教会等のご奉仕を得て、つぎの通り執り行った。特に平成28年3月の春季慰霊大法要には、初めて眞子内親王殿下が御臨席になった。

主催 公益財団法人 東京都慰霊協会

協賛 東京都仏教連合会、東京都宗教連盟、東京都神社庁  
東京都教派神道連合会、本所仏教会

[秋季慰霊大法要] (関東大震災92周年)

平成27年9月1日(火) 午前10時開式 於：東京都慰霊堂  
大導師 大本山護国寺 岡本永司大僧正  
参拝者 約6,000人

[春季慰霊大法要] (東京大空襲71周年)

平成28年3月10日(火) 午前10時開式 於：東京都慰霊堂  
御導師 大本山池上本門寺 菅野日彰大僧正  
参拝者 約8,000人

## ② 諸祭祀

ア. 松平樂翁公 墓前祭 (186回忌)

江東区霊巖寺にて、松平家ご当主をはじめ、関係者をお招きして執り行った。

平成27年6月14日(日) 午後2時開式

導師 霊巖寺住職 伊藤真成師 参列者80名

イ. 戦没者追悼式等への参列・供花

(ア) 8月15日に、日本武道館において行われた政府主催の「戦没者追悼式」並びに文京区シビックセンターにて行われた東京都主催の「戦没者追悼式」に協会役員が参列した。

(イ) 10月19日に、千鳥ヶ淵戦没者墓苑において行われた財団法人千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕会主催の「戦没者慰霊祭」に協会役員が参列した。

(ウ) 10月26日に、姫路市で行われた財団法人太平洋戦空爆犠牲者慰霊協会主催の「追悼平和祈念式」に供花を行った。

(エ) 平成28年3月10日に、都庁で行われた東京都主催の「平和の日記念式典」に協会役員が出席した。

## ③ 慰霊行事

墨田区花道茶道連盟及び都・区の華道団体等の協賛を得て、慰霊献花展を開催した。なお、本年度は慰霊堂耐震補強工事のため、お盆の献花展は中止とした。

ア. 慰霊献花展 (生花展)

日時 平成27年9月のお彼岸7日間

平成28年3月のお彼岸7日間

会場 東京都慰霊堂内

協賛 お彼岸 …… 墨田区花道茶道連盟  
都・区の華道茶道団体

### 3) 戦後70年記念事業

#### ① 終戦70年 すみだ平和と鎮魂の灯

「すみだから伝えよう平和の大切さ」をテーマに、8月15日に墨田区と共催で実施した。当日はTBS系列でライブ放送された。

内容は、慰霊堂内で「平和の語り部」「平和学習会」等が開催され、公園では「すみだ平和と鎮魂の祈念灯」「平和祈念演奏会」「平和学習まち歩き」等が開催された。

#### ② 戦後70年平和祈念合唱の集い

11月7日、墨田区立両国中学校と共催で、生徒及び地域の方々を対象に平和をテーマとした合唱コンサートを実施した。「戦争と平和」や「人権」について考え、地域交流を図る機会とするものである。

#### ③ 戦後70年 慰霊堂で空襲体験を聴く会

平成28年3月3日、墨田区立両国中学校と共催で、空襲体験文の朗読と空襲体験語り部のお話を聞く会を催した。当日は両国中学校1年生と2年生全員が2回に分けて参加した。

### (2) 公園管理事業

#### 1) 都立横網町公園の管理運営

平成20年度より東京都から都立横網町公園の指定管理者として、公園施設及び復興記念館を管理受託している。平成27年度は平成23年度から5年間の受託契約の最終年度に当たる。本年度も公園施設の維持管理、復興記念館の管理運営等以下の業務を適切に執行した。

#### 通常管理

- ア. 樹木の剪定、低中木の刈込み等植物管理
- イ. 植込地の草刈、除草
- ウ. 園地、便所、池の清掃及びゴミの搬出
- エ. 公園施設の維持補修、設計監督
- オ. 公園遊具の保守点検、砂場の清掃管理
- カ. 電気機械設備の保守点検
- キ. 夜間の安全安心点検
- ク. 各種イベント開催
- ケ. 地元、団体との協働事業  
(花壇への草花植付、防災訓練等)
- コ. 復興記念館管理及び特別展示会の開催
- サ. 写真撮影等許認可等業務の事務代行

#### 平成27年度 特記事項

##### ① 「第3回 首都防災ウィーク」の開催

昨年に引き続き、NPO 団体等と実行委員会を組織し、リレー講演

会をはじめとした、防災に関する各種イベントを平成27年9月1日から6日まで開催した。

#### 主要企画

今回は、「大震災と食」をテーマに、リレー講演会では「いざという時に役立つ保存食」「身近な食べられる野草」について講演して頂いた。その他災害食グランプリや防災フォーラム～首都直下地震と「食」～、家具固定講習会、いのちを守る防災クイズ、記念コンサート、秋の特別展ガイドツアー等多彩な催しを展開した。

#### ② 大震災と「食」

首都直下地震で「食」はどうなるのか？ 関東大震災と東日本大震災の写真と体験をもとにみんなで考えようをテーマに、首都防災ウィークプレイベントとして、6月20日と21日慰霊堂において、特別展示と防災講演会を開催した。

#### ③ 戦後70年特別展「わたしの空襲体験」

春に募集した東京空襲体験者の寄稿文を中心に、これまで未公開の戦災関連収蔵品の展示を行った。8月11日～9月13日

#### ④ 特別展「初公開！関東大震災絵巻」

～日本画家高増径草の描いた遭難記録～

昨年秋に高増径草氏のご遺族から寄贈を受けた絵巻二巻を平成28年3月1日から4月4日まで特別展として展示した。

#### ⑤ 地元等との連携事業

地元町会等との連携を強化するため、本公園を一時集合場所としている2町会と合同防災訓練（10月10日）を実施した。また、花壇の植え付け（年4回）等も花壇ボランティアと協働して実施している。

#### ⑥ 各種イベントの開催

(1)「親子で学ぶ体験学習ツアー」の開催。東京臨海広域防災公園との協働事業（平成27年8月20日）

(2)ぼうさいスタンプラリー 夏休みに開催

(3)語り部の会（6月4日、6月23日）

(4)その他年中行事

- ・朝顔の行灯づくり（5月24日）
- ・七夕まつり（7月1日～8日）
- ・藍の生葉染め講習会（8月10日）
- ・クリスマスリース作り講習会（12月13日）
- ・春の七草鉢植え講習会（12月20日）
- ・ミニ門松作り講習会（12月27日）

#### (3) 受託事業

##### 1) 慰霊施設の管理

平成13年度より東京都から横網町公園に建設された「東京空襲犠牲者を追悼し平和を祈念する碑」の清掃等の管理業務を受託しており、下記の業務を適切に執行した。本年は戦後70年ということで、名簿閲覧、登録者が大幅に増加した。

- ア. 祈念碑周辺の清掃及び花壇の散水業務
- イ. 祈念碑内のポンプ等空調設備の点検管理
- ウ. 東京空襲犠牲者名簿の閲覧及び新規登録希望者の受付

〔平成27年度業務実績〕	( ) 内26年度
名簿閲覧申出件数	196件 (151件)
新規登録申出件数	84件 (39件)
計	280件 (190件)

## 2. 収益事業

### (1) 販売事業

慰霊堂参拝者をはじめ公園利用者の便宜を図るため、平成18年度に自動販売機2台を設置、平成23年度に1台追加し、計3台で清涼飲料水の販売を行っている。平成27年度は、耐震補強工事の影響もあり、収益が若干減少している。

## 3. 協会運営（法人会計）

### (1) 役員会の開催

#### 1) 理事会

〔平成27年度 第1回理事会〕

日 時 平成27年6月3日（水）午後2時

場 所 横網町公園内仮会議室

出席者数 8名（全員出席）

議決事項

第1号議案 平成26年度事業報告の承認について

第2号議案 平成26年度決算の承認について

第3号議案 評議員会開催について

第4号議案 顧問解任と後任顧問の選任について

第5号議案 功労者表彰選考委員会規程及び表彰規程（内規）の改訂について

報告事項

(1) 会長、理事長、常務理事の自己の職務執行状況について

(2) 平成26年度功労者表彰について

〔平成27年度 第2回理事会〕

日 時 平成28年3月15日（火）午後2時

場 所 東京都慰霊堂南側室

出席者数 7名（欠席1名）

議決事項

- 第1号議案 平成28年度事業計画の承認について
- 第2号議案 平成28年度収支予算の承認について
- 第3号議案 評議員会の開催について

報告事項

- (1) 会長、理事長、常務理事の自己の職務執行状況について
- (2) 都立横網町公園指定管理者の新たな指定について
- (3) 寄稿文集 戦後70年「わたしの空襲体験とその後」発行について

2) 評議員会

〔平成27年度第1回評議員会〕

日 時 平成27年6月18日（木）午後2時

場 所 横網町公園内仮会議室

出席者数 5名（欠席3名）

議決事項

- 第1号議案 平成26年度事業報告の承認について
- 第2号議案 平成26年度決算の承認について
- 第3号議案 評議員会の任期満了に伴う改選について

報告事項

- (1) 功労者表彰選考委員会規程及び表彰規程（内規）の改訂について
- (2) 平成26年度功労者の表彰について
- (3) 顧問解任と後任顧問の選任について

〔平成27年度第2回評議員会〕

日 時 平成28年3月23日（火）午後2時

場 所 東京都慰霊堂南側室

出席者数 7名（1名欠席）

議決事項

- 第1号議案 平成28年度事業計画の承認について
- 第2号議案 平成28年度収支予算の承認について

報告事項

- (1) 都立横網町公園指定管理者の新たな指定について
- (2) 寄稿文集 戦後70年「わたしの空襲体験とその後」発行について

(2) 事務局職員（平成28年3月31日現在）

常勤職員6名 契約職員3名（うち公園管理所3名）



## 事業報告に対する附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。